

福岡県労連

KEN & ROREN

ZENROREN

2022
2月号
No.182

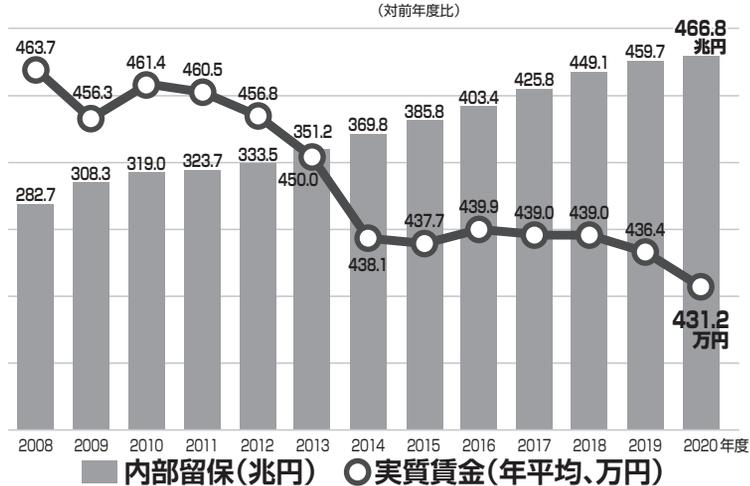
発行所 福岡県労働組合総連合
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南
1-9-8 ケイ・アイビル2F
☎092-433-1833 FAX092-433-1822
編集発行 福岡県労働組合総連合
福岡県労連 検索



〔定価〕
1部10円

コロナ禍でも大企業の内部留保は7兆円増 労働者の実質賃金は5万2千円マイナス

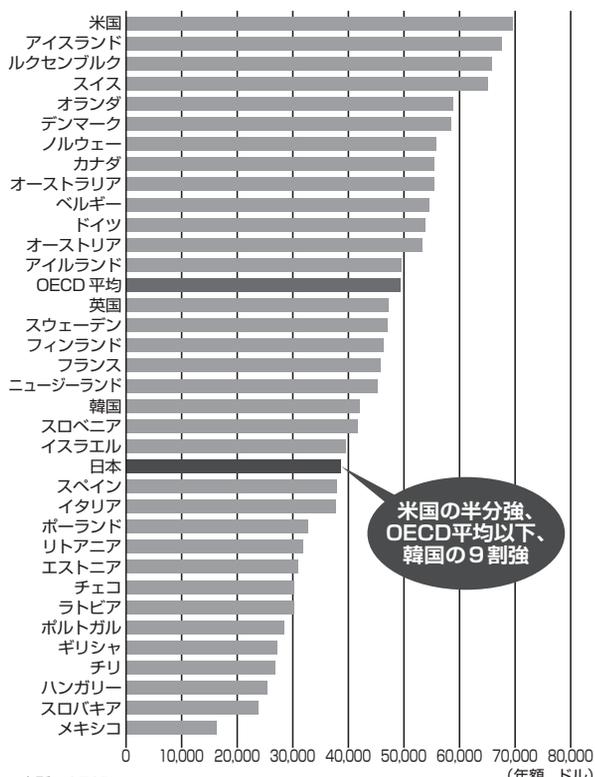
(対前年度比)



内部留保は財務省「法人企業統計」から金融・保険業を含む資本金10億円以上の大企業の推移。実質賃金は厚労省「毎月勤労統計調査」の実質賃金(年度)を国税庁「民間給与実態統計調査」の2019年の年間平均賃金(436.4万円)を起点に実額化した数字。

日本は35カ国中22番目、韓国以下

OECD加盟国の2020年の購買力平価ベースの平均賃金



米国の半分強、OECD平均以下、韓国の9割強

出所: OECD
* 国民経済計算に基づく賃金総額を、平均雇用者数で割り、全雇用者の週平均労働時間に対するフルタイム雇用者1人当たりの週平均労働時間の倍率を掛けたもの。2016年を基準年とする購買力平価に基づくドルベースでの金額。

22春闘

いまこそ労働組合!

「病院も保健所も手一杯、精一杯。医師や看護師を増やし、命が守られる国にしてください。医療従事者の給与減はおかしい(看護師、45歳)」「飲食店の休業によりお客様が少なく、なつて月の収入が5万円、10万円減りました。いま日本国民は困窮と貧困に喘いでいます。補償と給付をお願いします(タクシー乗務員、57歳)。

感染拡大の中で、これまで約1万8千人の命が失われました。医療崩壊で病院に入院できずに亡くなった方は1107人にのぼります。なか国民のいのちを守り支え続けてくれた医療、公衆衛生、介護、福祉、保育、公務、交通、運輸、小売り等の職場で働く労働者の大幅賃上げ・底上げとジェンダー平等社会の実現がなければ、必要な人手や専門家の確保も社会維持もできません。

これは、21秋コロナの感染が広がるなか、募集をおこなった「菅首相への手紙」の一部です。長引くコロナ

22春闘は、日本の労働者が直面する最大の問題であり、コロナ禍が大災害となつた大きな原因でもある、異常な低賃金不安定雇用の実態を改善させることが最大の争点です。とりわけ、社会維持に不可欠な職場で働くエッセンシャルワーカーの生活と雇用の安定が急務です。コロナ禍の

ともに食べていくことすらできない労働者が増える

日本は、世界にもまれにみる低賃金が20年以上も労働者に押し付けられ、一方で大企業や富裕層が大儲けをする異常な国となつています。格差と貧困が広がられ、生懸命に働いてもま

え続けています。コロナ禍のなか飲食・宿泊サービスなどを中心に多くの女性の非正規労働者が雇止めや休業を強いられ、企業の調整弁とされま

「いまこそ労働組合」です。福岡県春闘共闘福岡県労働連は、最も困難に直面する労働者に寄り添い、希望を語り、ともにたたかうことを信条に、その本領を発揮してたたかいます。



いのちを守る緊急行動での集合写真

福岡県春闘共闘福岡県労働連は、最も困難に直面する労働者に寄り添い、希望を語り、ともにたたかうことを信条に、その本領を発揮してたたかいます。



様々な悩みを持った方への「なんでも相談会」を開催

2022春闘行動予定

月日	行事名	時間	場所
1月24日	月 県春闘共闘代表者会議	18:30~	県労連会議室
1月28日	金 筑後地区労連春闘討論集会	18:00~	シティープラザ
2月1日	火 全労連九州ブロック九州知事会・市長会懇談	13:30~	
2月7日	月 全労連九州ブロック春闘要請行動		熊本
2月8日	火 全労連九州ブロック春闘要請行動		福岡
2月9日	水 全労連組織拡大交流集会	11:00~16:00	
2月10日	木 全労連組織拡大交流集会	9:30~13:00	
2月18日	金 春闘共闘地域総行動、2022春闘決起集会	18:00~	音羽公園
3月4日	金 中央行動		
3月5日	土 国際女性デー福岡集会		
3月9日	水 国民春闘共闘回答日		
3月10日	木 回答集中日の翌日行動		
3月11日	金 重税反対集会		
3月13日	日 福岡県総がかり街頭行動	14:00~	県内各地
5月1日	日 第93回メーデー		

3.13いのちと暮らしを守る福岡県下一斉行動

告知

■福岡市・北九州市・久留米市・大牟田市・直轄地区・京築地区
■連絡先: 各地域実行委員会

特集 春闘かく闘う①

コロナ禍だからこそ大幅なベースアップを!!

今号と次号にかけて各加盟組織の春闘の取組をご紹介します

過去5年の春闘結果(労組員平均)

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
ベアフルタイム	2,109円	572円	611円	843円	1,038円
ベア福祉事業	5,267円	664円	1,038円	1,545円	2,481円
ベア定時(時給)	24.6円	4.0円	4.0円	6.0円	10.7円
夏季一時金	2.0カ月	2.0カ月	2.0カ月	2.0カ月	2.1カ月
冬季一時金	2.2カ月	2.25カ月	2.3カ月	2.5カ月	2.6カ月

エフコープ生協労働組合 中央執行委員長

伊藤 秀紀

エフコープ生協労働組では、ベースアップ、夏季一時金は春闘で、冬季一時金、年度末賞与、労働諸条件は秋闘でと切り分けて交渉しています。

エフコープ生協の経営状況は、2020年度はコロナ禍の影響で巣ごもり需要や非接触型の購買行動の拡大などにより、過去最高益となり、2021年度も予算を大きく上回って好調に推移しています。

21春闘では好調な経営状況を背景に大幅なベースアップと夏季一時金の大幅増額を求めて闘いました。が、夏季一時金は4年ぶりに01カ月上乗

その21カ月となり、ベースアップも11年連続で勝ち取ったものの、その水準は非常に低く、実質賃金の低下を取り戻す水準ではありませんでした。



21秋闘団体交渉の様子

賃金水準の向上を求めて闘います。具体的には、フルタイムスタッフ320000円、福祉事業専門スタッフ260000円、定時スタッフ時給112円以上のベースアップ、夏季一時金26カ月の要求を掲げ、例年通りスト権を確立して闘いを進めます。同時にフルタイムスタッフと福祉事業専門スタッフ、定時スタッフの年収格差是正を要求して闘います。

22春闘は、新型コロナウイルスの第6波といわれる爆発的な感染拡大が続く中、エッセンシャルワーカーとして感染リスクにさらされながらも奮闘する労組員の生活向上のために、大幅な

九州沖縄ブロック主催でユニキャン開催

「コミュニティオーガナイズングを学ぶ」

1月26日、全労連九州沖縄ブロック主催で「ユニキャン」が開催されました。このユニキャンは労働組合幹部育成のため、以下のユニキャン」



オンラインでコミュニティオーガナイズングを学ぶ

が開催されました。このユニキャンは労働組合幹部育成のため、以下のユニキャン」

が開催されました。このユニキャンは労働組合幹部育成のため、以下のユニキャン」

参加しての感想

「できるわけない」のバリアを超える手法

労働組合運動はいまは経験則による運動が主体となりがちで、新たなことをしようとするとき、端からできるわけがないとバリアをつくってしまうところがあるが、この「コミュニティオーガナイズ」の手法により目標と期限を明確化して方法を具体的にすることでバリアを乗り越えることができる」と感じました。

継続的訓練で雪の結晶のように拡大

どこの組織でも少なからず、カリスマ的リーダーシップを発揮する人がいたりすると思います。が、もしその人がいなくなればその組織は衰退の一途をたどります。しかし、そうなる前に、労働組合は組合員の要求を実現することができなくなってしまう。この「コミュニティオーガナイズ」の手法は、雪の結晶に例えられますが、同志を増やし、リーダーが他のリーダーを育て、さらに次のリーダーを育てるというもので、今の

後の労働組合を維持発展させるためにも大事なと思ひ受講しました。

短時間でどんどん進んでいくので考える時間が限定され非常に難しく感じました。しかし、この手法を繰り返し訓練することで確実に力になると感じました。今回は丸1日で全過程の半分と聞いていますが、この手法を全国すべての組織で継続して行っていくことで、全労連運動、労働組合の強化につながると思います。今回で満足することなく今後継続して行う必要があるものだと思います。

半田滋氏を招いて平和学習

1月22日に反核平和東博多実行委員会主催で半田滋氏学習会を開催しました。演題は「敵基地攻撃と日米一体化」踏み越える専守防衛」でした。

まず実行委員会結成の目的についてから



100名以上の大勢の方が参加した

加はあつたものの、成功に向けた統一した行動がありました。そこで2019年から原水協加盟団体や平和や民主主義をもとめる運

述べていただきました。従来は、福岡市原水協に加入している各団体が参加を申し込み、原水協が手配するバスやそれぞれが企画するツアーで原水禁止世界大会参加をしていました。東博多地域から大会参加できることを目指して、7

この本おすすめ

デイスガイズド・エンプロイメント

脇田滋 著

学習の友社 1,540円



「新しい生活にワクワクしています」。

これは昨年、コロナ禍のなかで電通やタワが導入した「社内フリーランス」制度に応募した人の感想として東洋経済が紹介したものです。

社内フリーランスとは正社員を解雇して業務委託(個人事業主)にする制度です。柔軟な働き方などの言葉で宣伝していますが、要は使用者の責任

回避以外のなものでもありません。冒頭の言葉のように自由な働き方という宣伝のもと、「コロナ禍の中でこのような雇用にはならない働き方が拡大しています。本書はこの雇用によらない働き方の実態とその危険性を紹介し、国際基準から周回遅れの日本の現状とその原因である立法的課題と労働組合が広く労働者を捉え労働者代表性を発揮したたかことが提起されています。

閉塞した社会の中で自由とい言葉は魅力的です。しかし団結してこそ真の自由は得られると本書は教えてくれます。(渡邊宏(事務局次長))

編集後記

岸田首相の経済対策で、春闘に先立って介護職や保育士、幼稚園教諭が9,000円、看護師が4,000円の賃金を引き上げる方針が出されました。しかし、実際はどうかというと、細かな制限があり、看護師に至っては、同じ法人にも関わらず事業所によって、手当をもらえる看護師とそうでない看護師が出るという職員間の分断を生む政策となっています。7月の参議院選挙では、現場の実態をくみ取った政策を打ち出す方々にしっかり投票をしましょう!(た)